



あなたに、とことん。

### 平成29年度 行動指針

## 「もう一步前へ!やってみましょう!」



「広島カーブ」 セ・リーグ連覇を祝うイベントセールで販わう「ひろしま夢ぷらざ」

### 目 次

■特集「人手不足 対応支援」～県連の新たな取組～	2
・「働き方改革実践企業第1回認定証授与式」開催	
・「平成29年度広域講習会」開催 ～若手人材の採用・育成術を学ぶ～	
・「健康経営の普及促進に関する協定」締結式を挙げる	
・「人手不足対応ガイドラインについて」～人材不足対策の羅針盤～	
■「ストーリーから考える商品開発セミナー」(県連)	5
■特集「商工会の経営支援事例」～各地で経営指導員が奮闘中!～	6
・「小規模事業者持続化補助金活用事例」(広島安佐/熊野町)	
・「平成29年度経営支援事例発表大会 最優秀事例」(世羅町)	
■県青連 活動報告	8
・主張発表大会(広島県大会)・スポーツ交流会・越智全青連会長就任祝賀会	
■県女性連 活動報告	10
・千羽鶴を捧げる事業・ビーチボールバレー大会・主張発表大会(中四国ブロック)	
■夢ぷらざ「お客様感謝イベント」実施	11

広島県働き方改革実践企業

## 働き方改革

第2回 申請募集期間

平成29年10月23日(月)～  
平成29年11月22日(水)

# 人手不足 対応支援

労働力人口が減少する中、企業にとつての人手不足は喫緊の経営課題となつていきます。企業が持続的に成長・発展するためには、働き方改革や職場環境の整備を進めることで、企業の魅力を高め、意欲ある多様な人材を確保し、人手不足に対応していくことは今後ますます重要となつていきます。

広島県商工会連合会では、人手不足対応支援として、県などの関係機関と連携し、多様な人材の活躍促進に向け、企業の取組促進や県内企業の機運醸成にも取り組んでまいります。

この取り組みの一環として、今年度新たに「働き方改革実践企業認定制度」を広島県商工会議所連合会とともに創設。厳正なる審査を経て、働き方改革の取組・実践に優れた会員企業二社を「働き方改革実践認定企業」として認定し、九月八日（金）、国際会議場にて第一回となる認定証授与式を行いました。



認定授与式では、会員企業三社を代表して(株)東洋シートの小林総務部

長へ熊高会長より認定証が授与され、(株)山豊の山本代表取締役が、「顧客満足のためには、まず社員満足度の向上を目指さなければならぬ。これからも時代

に合った働き方改革、改善に取り組んでいきたい。」と挨拶をされました。

認定三社の概要及び取組などは次のとおり（申請順）

※各社の従業員数はパートアルバイトを含んだ数

**(株)東洋シート**  
(広島安芸商工会)

代表者 山口徹代表取締役  
所在地 安芸郡海田町国信 1-6-25  
事業内容 自動車用シート及び幌の開発・製造  
従業員数 809人



第1回認定を受けた企業の代表の皆さん

## 〈働き方改革に関する方針〉

社員が満足してこそ、お客様に満足をお届けられる。若者が活躍し、それを先輩がサポートする。高齢者・挑戦者をサポートし元気にする。

## 〈取組内容〉

- ・仕事の平準化、業務の担当区分のローテーション化
- ・社員満足度向上の取組を実施（毎朝のあいさつ運動、トイレの改装、計画有休取得推進、コミュニケーション教育）

・週一回の一斉退社日の実施

## 〈成果〉

- ・長時間残業者数の減少
- ・有休取得の増加
- ・一つの仕事を全員で分担することによる納期厳守のクリア
- ・ローテーション化による従業員の技能アップ
- ・仕事の平準化の実現

**(株)千代田工務店**  
(北広島町商工会)

代表者 金本秀明代表取締役  
所在地 山県郡北広島町有田 819-1  
事業内容 土木建設業  
従業員数 13人

## 〈働き方改革に関する方針〉

社員の心と体の健康を大切にし、働きやすい環境をつくる。

## 〈取組内容〉

- ・社内に業務のみならず、健康管理など何でも相談できる「よろず相談窓口」を設置
- ・疾病の通院のための休暇制度や、体調等に応じ負担にならない部署への転換など柔軟な人員配置
- ・社内コミュニケーションの向上を目的に年五回社員全員参加のレクレーションを実施
- ・働き方改革の目標の発信や月一回の工程会議での意見交換など従業員の理解促進

## 〈成果〉

- ・少々の健康の変化でも、病院に行きやすい雰囲気が出た。
- ・仕事以外の問題も率直に相談しやすくなった結果、仕事に集中できるようになった。

すくなった結果、仕事に集中できるようになった。

**(株)山豊**  
(沼田町商工会)

代表者 山本千曲代表取締役  
所在地 広島市安佐南区伴東町 79-2  
事業内容 食料品製造業  
従業員数 103人

## 〈働き方改革に関する方針〉

社員満足度向上の為に、働き方の見直し、残業時間の削減・有給休暇取得の推進

## 〈取組内容〉

- ・両立支援に積極的に取り組み、男性の育児参加の啓発を進め、イクボス同盟ひろしまに参画
- ・七十歳まで雇用する高齢者雇用制度を導入
- ・毎日ミーティングを実施し、他班の状況の共有や班をこえた応援体制
- ・有給休暇の取得状況を個人メールで通知

## 〈成果〉

- ・有休取得後、職場復帰率100%
- ・七十歳までの雇用継続制度活用
- ・社員、パート共に有給休暇を取得しやすい社内風土の定着
- ・ミーティングによる業務等の見える化により、残業が格段に減少
- ・他の従業員の状況が分かり、社内の雰囲気がよくなった。

認定三社に共通するところは、社員満足度の向上を目指していることで

す。社員の働きやすい環境を整え、人材確保をし、業績向上に繋げる。昨今人材不足の問題が重要視される中、企業規模の違いがあれども、この認定三社の離職率は低く、定着率が高いです。広島県商工会連合会はこの認定制度により、より多くの企業で働き方改革の取組が進み、労働生産性の向上と多彩な人々が活躍できる環境が作られるよう、引き続き取り組んでいきます。

第二回の申請募集期間は、**平成二十九年十月二十三日(月)～平成二十九年十一月二十日(水)**となっております。所属商工会を通じ、申請してください。

若手人材の採用・育成術を学ぶ  
**「平成二十九年年度 広域講習会」開催**

十月十日(火)、福山市神辺文化会館にて「平成二十九年年度広域講習会」が開催されました。講師は、中小零細企業の人材確保と育成を支援するサイト「カクイク」で全国の経営者をサポートしている、エフティマ合同会社代表藤村俊之氏。

藤村氏は建設業の採用現場で培った自らの経験を中心に、「見込みのある若手を確保するには、若者を採用する『意義ある目的』を明確化することが何より重要。さらに互いのメリットとなる共通の目的や価値観をしっかりと共有することが大切」と話されました。また求人に応募すらない問題に対

し、「労働条件先行型の求人媒体では、欲しい人材に会社の魅力が伝わらず、応募に繋がっていないことがある。知名度・信用度の低い中小零細企業にとっては、求人を出す前に会社の存在を認知し、興味を惹きつけ、信用を得ることが重要で、働きたいと共感してもらえよう魅力や情報を発信することが絶対不可欠。また独自の求人・採用ルートの開拓も必要」と語りました。

若手育成については、「若者にとって仕事とは、自己を活かしたい、社会の役に立ちたいといった『心の充足を得るもの』という傾向があり、この価値観を理解して採用・育成することが大切。仕事自体への不安もあることで、不安要素は確実に払拭し、仕事を通して実現できる未来像も具体的に伝え、社内に若者を育てる意識と理解があることもポイント」とし、最後は受講生から事前に寄せられた質問に回答されました。

若者が有意義ある仕事につき、日本の将来を担うような人材に育てていく事は、これからの企業に求められ



メモをとりながら人材問題解決のヒントを探る受講生達

ているとも語り、約百名の参加者達は熱心に耳を傾けていました。

社員の健康と企業の生産性向上を目指して  
**「健康経営の普及促進に関する協定」締結式を挙**

八月八日(火)、広島商工会議所にて「健康経営の普及促進に向けた相互連携に関する協定」の締結式が行われました。締結式には当連合会の熊高会長、広島県商工会議所連合会の深山会長、広島県中小企業団体中央会の伊藤会長、健康保険組合連合会広島連合会の井上会長、全国健康保険協会広島支部の向井支部長の五名が出席。協定書に署名しました。

締結書にサインした各団体の代表

協会けんぽの向井支部長は「企業にとって従業員の健康づくりは、成長戦略のひとつ。県全体で健康を目指していきたい」と挨拶。協定は健診の受診や生活習慣病の予防促進など八項目で、今後はそれぞれの団体で、会員企業に健康に関する取り組みを呼びかけ、従業員の健康増進に向けて企業意識を高めていきます。

商工会の共済制度 (Ⅶ型) **かがやきシニア**

大好評

共済掛金【月々】  
**3,200円**

加入年齢  
**満60歳～満85歳まで**  
(新規加入年齢は満75歳まで)

満60歳からの**医療保障に!**

万一の際の**がん保障も充実!**

つながる力で、安心と成長を  
**広島県共済**  
広島県共済組合員相談室 ☎0120-708030

お申し込み・お問い合わせは

**ジブラルタ・ロックは、安定性と信頼の象徴**

Gibraltar  
 ジブラルタ生命

何百年もの間、荒波にもまれながらも形を変えない岩  
**ジブラルタ・ロック**  
 それが、わたしたちのシンボルです

企業の経営者様と従業員を守る、商工貯蓄共済付加保障制度  
 < 担当: 広島支社・福山支社 >

コールセンター 0120-37-2269 (ミナジブロック)  
 HPアドレス <http://www.gib-life.co.jp/>

## 「中小企業・小規模事業者 人手不足対応ガイドライン」



県連・嘱託専門指導員  
特定社会保険労務士  
上田 雅明

中小企業・小規模事業者の人手不足は深刻化しています。そこで、今年三月に中小企業庁の「中小企業・小規模事業者の人手不足対応研究会」が、その対策のガイドラインを取りまとめました。その概要、ポイントについて説明致します。

### 一、ガイドライン作成の趣旨

人材不足は中小企業・小規模事業者の経営上の大きな不安定要素である。多様な働き手が最大限能力発揮できる職場づくりや、設備導入等による生産性向上に取り組んでいる好事例を収集・分析し、人手不足対応への考え方を整理。豊富な事例とともに、経営者にヒントを与えることを企図して作成された。

### 二、人手不足の状況（「人手不足は全業種にわたり深刻化」）

中小企業は、大企業より離職率が高く、離職が人手不足につながっている側面もある。中小企業は一定のキャリアを積んだ即戦力や新卒を求めているが、新卒は大企業志向が強い。一方、復職女性、高齢者等は中小企業を選択する傾向にあり、潜在労働力が多数ある。外国人も増加傾向にある。

### 三、人手不足対応に向けた基本的な考え方

経営課題として深刻化する人手不足を変革・成長のための機会と捉え直す。経営者次第で変革が進む可能性が大きい。

人手不足への対応は、①女性、高齢者、外国人等の多様な人材に視野を広げ、働き手の立場に立った職場環境整備等を進め、人材を確保する。②IT導入や設備導入、人材育成等により、労働生産性を向上する。の二通りがある。

### 四、重要な視点（「三つのステップ」）

「人手不足対応の好事例を分析・検討を通じて、次の三ステップが重要事項として抽出された。」

ステップ(1)経営課題や人手が不足している業務を見つめ直す。

出発点として▽人材確保の経営課題上の意味・目的を明確化する。▽固定観念を払拭する。業務を分析し、細分化等してみる。

ステップ(2)業務に対する生産性や求人像を見つめ直す。

▽業務の絞り込みや段取り変更等のソフト的なアプローチと、ITやロボット等の設備を投入して省力化を図るハード的なアプローチを考える。▽業務のどこにムリ（設備や人の過負担）、ムダ（非効率・過剰な要素）、ムラ（仕事量・負荷のバラツキ）があるのかを考える。▽生産性向上は、負荷が下がることで、求人像の幅が広がり、働き手の定着が進むといった副次的効果をもたらすことがある。▽固定観念を払拭し、業務の見直しと合わせて、求人像の幅を拡げる。求人像の幅を拡げた場

合、人材育成の仕組みも考えておく。求人像を絞り込み明確化したほうが、良いケースもある。

ステップ(3)働き手の目線で、人材募集や職場環境を見つめ直す。

▽働き手の目線に立って、採用・自社PRを見つめ直すターゲットが明確で、ターゲットに対するメッセージがリアルで明確であることが重要。インターンシップや職場見学会等により企業理解を促進することも重要。▽働き手の目線に立って、職場環境を見つめ直す働き手の制約や志向を考え、職場環境整備を図ることが重要。

（職場環境整備対応策例）  
・女性（主婦等）…短時間勤務、フレックスタイム、在宅勤務等、時間柔軟な勤務体系  
・高齢者…短時間勤務、無理のないシフト、再雇用時の説明、繰り返し

の指示、身体負荷の配慮  
・外国人…人事制度の明確な説明、日本文化や日本語、生活面のサポート

### 五、事例集（百選）と省庁の施策例の紹介

百を超える取組好事例を業種別、経営課題別等に整理して掲載。取組のポイント、取組前の状態、取組内容、取組後の状態が分かりやすく表示されている。また、本文の最後には、人手不足対応を後押しする関連施策（重要な視点・三つのステップ毎の支援策）を紹介している。

※今後、本ガイドライン普及・浸透に向けたセミナー等が全国四十七都道府県で開催予定です。情報は随時会報等でお知らせしていきます。

社会・労働保険何でも相談所

**無料**

総合労働相談所  
TEL:082-221-0610

専門家派遣・相談等支援事業  
(広島県最低賃金総合相談支援センター併設)

医療労務管理支援事業

---

職場のトラブルを円満解決

**無料**

社労士会労働紛争  
解決センター広島  
TEL:082-212-4481

年金専用相談・請求受付センター

**無料**

街角の年金相談センター広島  
街角の年金相談センター福山

---

**広島県社会保険労務士会**  
広島市中区橋本町10-10 広島インテスビル5F  
TEL:082-212-4481 <http://www.hiroshima-sr.or.jp/>

『経営診断サービス(無料)』のご案内

©プロダクション

「中小企業経営診断システム(MSS)」を利用した簡易な経営診断サービスを無料で実施しています。

主な診断内容

- ✓ 同業種内での全国水準との比較
- ✓ 財務内容を5項目で評価
- ✓ 財務内容のバランスチェック (収益性・安全性等) など

「広島県信用保証協会MSS」で検索！

広島県信用保証協会 MSS

---

〒730-8691 広島市中区上機町3番27号  
本 所 TEL082 (228) 5501 Fax082 (211) 0032  
三原支所 TEL0848 (63) 4173 呉支所 TEL0823 (21) 9281  
福山支所 TEL084 (923) 4893 備北支所 TEL0824 (62) 3917

**広島県信用保証協会**  
HIROSHIMA GUARANTEE

# 「ストーリーから考える商品開発セミナー」を開催

県連



演習の様子

広島県商工会連合会では、平成二十九年六月二十八日（水）、七月五日（水）、十九日（水）の三日間、メルパルク広島（広島市中区基町）にて『ストーリーから考える商品開発セミナー』を開催しました。

本セミナーは、小規模事業者における新商品開発の中核を担う人材の育成を目的として、昨年に引き続き企画・実施しているものです。

講師に、株式会社ユーミックプロデュース代表取締役で中小企業診断士の渡貫氏、中小企業診断士の小倉氏を迎え、第一回の「売れる商品開発の考え方」、第二回の「ライバル

**【第185回全国商工会珠算検定試験】**  
**1級満点合格者**  
 （平成29年6月18日実施）



安芸津町商工会  
 宮谷珠算塾  
 津口 希里

また、八月九日（水）には、セミナーに参加した七社に対する個別相談会を開催。専門家のアドバイスに熱心に耳を傾けながら、魅力的な商品開発へのヒントをつかんでいた。また、八月九日（水）には、セミナーに参加した七社に対する個別相談会を開催。専門家のアドバイスに熱心に耳を傾けながら、魅力的な商品開発へのヒントをつかんでいた。

また、八月九日（水）には、セミナーに参加した七社に対する個別相談会を開催。専門家のアドバイスに熱心に耳を傾けながら、魅力的な商品開発へのヒントをつかんでいた。

に勝つための工夫」に続いて、第三回は「商品の魅力を伝えるコツ」をテーマに、二十三事業者二十七人が参加しました。

三回のセミナーでは、商品開発を行う前のストーリー（事業計画）づくりの重要性や商品の魅力的な魅せ方、商品の魅力を有効的に伝えるポイントなどを、事例を交えながら解説するとともに、コンセプトシートや商品カルテの作成、参加者同士での模擬商談などのワークショップを行い、魅力的な商品開発・販売に向けた一連のノウハウについて学びました。

セミナーの参加者からは、「商品開発に当たって幅広く教えていただき大変勉強になった」、「演習によって、教えていただいたことの理解度が図れた」などの意見が寄せられました。

## 平成29年上半期のインターネットバンキングにおける不正送金の状況

### 1. 全国の平成29年上半期の状況

インターネットバンキングに係る不正送金事犯による被害は、発生件数214件、被害額約5億6,400万円で、28年上半期と比較して、発生件数は645件、被害額は約3億3,300万円下回りました。減少の要因としては、個人口座の被害額が28年上半期と比較して、約5億1,300万円減少したことが挙げられます。また、インターネットバンキングの電子決済サービスを使用して仮想通貨取引所に対して送金を行う新たな手口が発生しました。この手口で仮想通貨取引所に送金された約1億400万円のうち、約6,900万円相当の仮想通貨等については、取引所において凍結措置が取られました。（仮想通貨については、29年7月29日のレートで換算）なお、不正送金の一次送金先として把握した374口座のうち、名義人の国籍はベトナムが約51%を占め、次いで中国が約23%、日本が約11%を占めています。

### 2. 広島県内の状況

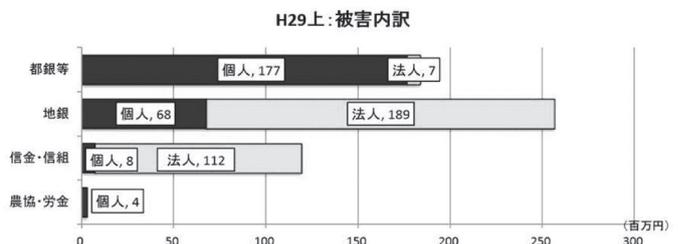
平成28年中、広島県内においてインターネットバンキングの不正送金は19件発生しており、そのうち法人口座被害は2件（被害額：約230万円）でした。

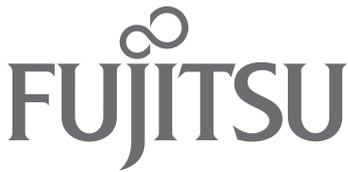
1件目の法人についてはウイルスにより遠隔操作されており、2件目の原因は不明ですが、いずれもメガバンクの口座からベトナム人口座に送金されていました。

### 3. 被害防止対策

- 不審なメールは開かない
- パスワードを定期的に変更する
- 金融機関の推奨するセキュリティ対策ツール（ワンタイムパスワード）を活用する
- OSやソフトウェア、ウイルス対策ソフトを最新の状態にアップデートする
- 重要なデータは必ずバックアップを取っておく等を必ず実施しましょう。

（広島県警察サイバー犯罪対策課より）





株式会社 富士通マーケティング

# 経営支援事例紹介

商工会は

行きます

聞きます

提案  
します

各地で経営指導員が奮闘中!

商工会の経営指導や役割に対するニーズが多様化するなか、これまで以上に経営指導員の伴走型支援が求められるようになっていきます。ここでは、広島県内の各商工会が近年行った支援事例を紹介いたします。

## 支援事例その1

## 小規模事業者持続化補助金活用事例

〈応募の経緯〉  
新ブランドを立上げ、新商品を発売したものの、海外展開戦略に課題が残り、課題解決のため社内で立ち上げたプロジェクトチームが事業計画を作成、応募しました。

○事業者様からの声  
〔持続化補助金事業の概要〕  
社歴三十七年の熊野化粧筆の総合メーカーです。自社ブランドを通じて海外直販を次世代の成長事業と位置付け、スキンケア用「熊野筆の欧州向け販路開拓に二年連続で取組みました。

支援テーマ 海外展開 熊野町商工会  
「自社ブランド海外拡販促進のため新・広報戦略の策定とツール開発」  
有限会社 瑞穂

〈応募の経緯〉  
新規顧客開拓からスタート。一人ひとりのお客様を大切にしようと、創業時に設定した顧客数、配達エリアを広げた。

○事業者様からの声  
〔持続化補助金事業の概要〕  
まちの牛乳配達店として創業七年目。日々の配達でお客様に喜んで頂いています。「牛乳配達」に「当店オリジナル商品」の追加で差別化を図り、顧客単価アップと新規顧客開拓を実現するため、持続化補助金を活用し、オリジナル商品の開発に取り組みしました。

支援テーマ 経営革新 広島安佐商工会  
牛乳屋さんが新事業  
「オリジナル手打ちそばの開発と配達サービスの開始!!」  
児玉牛乳店

熊野町は筆の産地として約百五十年の歴史があり、筆産業を中心に発展してきました。長い歴史があり、特に化粧筆は、機能的、伝統技術の応用など商品としてほぼ完成されており、差別化が図り難いと言われています。

〈事業の効果〉  
欧州では有力セレクトショップでの採用、「ヴォーグ」など有力誌への掲載やネット（HP、SNS）での反響など、成果は期待を超え、この欧州での好評が国内向けに大きく寄与しているのではないかと思います。商工会や事業関係者皆様のご支援で、補助事業を「やりきる」ことができ、この経験を糧に更に事業を発展させる所存です。

○商工会の支援担当者から  
（熊野町商工会 経営指導員 合野忠敬）  
熊野町は筆の産地として約百五十年の歴史があり、筆産業を中心に発展してきました。長い歴史があり、特に化粧筆は、機能的、伝統技術の応用など商品としてほぼ完成されており、差別化が図り難いと言われています。

（広島安佐商工会 経営指導員 神垣任成）  
児玉牛乳店は仕入れ商品の配達だけでなく、「お客様から支持されるオリジナル商品を届けたい」との思いから

○商工会の支援担当者から  
（広島安佐商工会 経営指導員 神垣任成）  
持続化補助金を活用し、「児玉牛乳店の愛情手打ちそば」の配達を始め、この一年間で売上も粗利益も増加してきています。今春からは、グループホームでの出張そば手打ちなど新事業を開始しており、今後も新事業の展開に挑戦します。

「事業の効果」  
「何とかなしなければ」と考えていた時に、「趣味でやっていたそば打ち」を配達したらどうかと事務局から提案を受け、一念発起！オリジナル商品開発にチャレンジしました。

当社では早くから計画に基づいた経営を実施しており、中期目標が明確なこと、新ブランド・商品のコンセプトが道具でなく高級インテリア雑貨として訴求していること、海外の中でも特に欧州にターゲットを置くなど、先進的で一貫性があります。また、計画に基づいた経営の実施により、一年続けて持続化が採択され、財政面に加え、課題抽出、計画の見直しなどに有効に作用し、経営計画策定の重要性を再認識していただく良い機会となりました。



有限会社 瑞穂  
代表取締役／尺田泰史  
所在地／安芸郡熊野町萩原2-7-35  
業種／その他の製造業（筆製造）

ら、新商品開発に取り組みました。むやみに市場開拓するのではなく、「地元のお客様を大切に」理念が補助事業を通じて、成長戦略「既存の市場」×「新規の製品」に挑戦、「地元のお客様」×「オリジナル手打ちそば」を実現しました。これから、地元から支持される人気商品として成長し、長く愛されるオリジナル商品としてどんどん広がっていきたくと確信しています。



児玉牛乳店  
代表者／児玉秀明  
所在地／広島市安佐北区安佐町飯室4268  
業種／飲食料点小売業（牛乳配達）

支援事例その2 平成29年度経営支援事例発表大会 最優秀事例

発表者 世羅町商工会  
主任 三谷 一郎

支援テーマ 販路拡大・販路支援

「世羅黒うどん」  
ブランディングと  
販路開拓の経緯について

一、現状把握と強みの発見

世羅町で居酒屋を営む流田さんから、経営相談を受けたのは昨年の四月でした。平成十年開店の店の売上は、ピーク時で約三千万円、近年は一千万円前後まで低下。平成二十六年より手打ちうどんの昼営業を開始し、観光客を中心に来客数が増えてきたものの、売上は横這いが続きました。運転資金が底をつきかけていた状態で、私が提案した改善策は、観光客を中心に注文数が伸びていた「世羅うどん」の持帰り商品を作り、新たな売上げの柱とすることでした。「世羅うどん」とは、町内産黒米ともち麦を練りこみ、穀物の香りともっちり食感が特徴の手打ちうどんで、農作物の美味しいイメージが強い当地の特産品として、発展の可能性を秘めていると感じたからです。

二、商品開発とブランディング

専門家派遣を活用し、開発の初期段階から専門家を投入。製造方法については、設備投資が不要で、生産量、賞味期限、保存温度に優れる外注による半生麺を選択しました。試作と試食を繰返し、約

二ヶ月で店の味に近い半生麺が完成。そして初期段階を共有する専門家に、商品パッケージや販促グッズに関するブランディングを、同時進行で完成して頂き、商品名も、見た目の特徴を生かした「世羅黒うどん」と改名しました。

商品開発&ブランディング【デザイン】



専門家を活用してブランドイメージをしっかりと確立

三、事業計画の策定

一番意識したのは、短期間で売上げを上げる方法です。早期に売上げ獲得の手応えを感じることが、流田さんのモチベーションアップに繋がると考えたからです。そこで、十一月に開催予定だった県連商談会、高速道路SA地域物産展への参加を軸に据え、希望の販路開拓先と年内に商談を実施する計画を立てました。

四、計画の実施と販路開拓

商談を優先に進めるためには、売れる商品だとバイヤーに示す必要があります。そこで十一月に福山SAでの地域物産展で、試食販売を実施。結

果は二日間で約九百人が試食、約十五万円を売上げ、十二月からの常設販売が決定。これを皮切りに、観光客の減る三月迄の土日試食販売にあて、延べ十四回、累計試食数五千三百八十食、商品販売数は一千百十個を突破。実施したすべての先への常設販売が決定しました。またバイヤーの要望をヒントに、売場の陳列方法に適したパッケージへとブラッシュアップし、商品訴求力を高めていきました。

テストマーケティング&販路開拓【商品パッケージの変化】



販売店の要望をヒントにパッケージをブラッシュアップ

平成二十九年五月までに、販路先を十三ヶ所開拓。新たな売上げの柱を確立しました。また、物販売上げが呼び水となり、昼の売上げも増加。今年度の売上げ予測は、一两年前の一・五倍、一千五百万円まで回復してきました。

五、伴走型によるチーム支援

約一年という短期間で、商品開発から販路開拓までが軌道に乗り始めたのは、外部専門家と複数の商工会職員

が連携した、伴走型によるチーム支援によるところが大きいと感じています。一番意識した点は、各メンバーに専門分野を担当して貰うだけでなく、担当外の進捗状況も全員に発信し、常に支援全体の流れを把握してもらおう事でした。支援全体の流れがわかると、出てくる結果が気になり、良い結果には共に喜び、逆に上手くいかない結果もどうすれば上手くいくかを相談するなど、数多くの時間と場で議論しました。その結果、チーム全体の当事者意識が高まり、よい結果が出てくると流田さん自身のやる気にもスイッチが入りました。

商工会に相談したら、やる気が沸いてきた！そう言ってもらえる伴走型支援、チーム型支援を目指し、日々の業務に取組みたいと思います。

(文責 三谷 一郎)

**JTB** 感動のそばに、いつも。

国内・海外旅行はもとより、教育旅行、地域交流ビジネス、イベントの運営まで、JTBは幅広くサポート致します。

私たちのフィールドは、移動・宿泊・食事・観光のすべてが織り成す「交流文化産業」です。人が動けば、ご相談下さい。JTB中国四国 広島支店がお手伝い致します。

お問い合わせ・ご相談は

**JTB中国四国 広島支店(法人営業部)**

TEL: 082-542-2711 730-0031 広島市中区紙屋町2-2-2 紙屋町ビル2階  
FAX: 082-542-2738 営業時間: 平日 午前9時30分～午後5時30分  
定休日: 土・日・祝日



七月十日(月)、グランドプリンスホテル広島にて『第二十四回商工会青年部主張発表広島県大会』及び『平成二十九年度第二回商工会青年部研修会』が開催されました。

主張発表を行ったのは、各地域のハイレベルな予選を勝ち抜いた芸南地域代表の北川麻世さん(宮島町)、芸北地域代表の児玉秀明さん(広島安佐)、中央地域代表の元樋泰次郎さん(大崎上島町)、備南地域代表の行武美実さん(福山市あしな)、備北地域代表の橋本慶洋さん(備北)の五名。

発表者たちは、青年部や地域での活動を通して学んだことや感じたことを、壇上で力一杯表現しました。熱い発表が繰り広げられた結果、最優秀賞に大崎上島町商工会青年部の元樋泰次郎さん、優秀賞に備北商工会青年部の橋本慶洋さんが輝きました。

昨年に続いて審査員長を務めた中国新聞社広告局の三藤和之担当局長は総評で「通算六回目の審査員長を務めました。だが、全員が拮抗していて最も難しい審査だった」と述べ、最優秀賞を受賞した元樋さんについて「まるで大河ドラマ



最優秀賞を受賞した元樋泰次郎さんと中央地域協議会青年部のみなさん

を見ていようような、豊かな表現力。見事に主人公を演じ切った」と評価し、「ユーモアにあふれ、内容もバランスが取れていた」と絶賛しました。「活動を通して、地域や青年部がどのように変わっていったのかを盛り込むと、さらにすばらしい発表になる」と岡山県大会に向けて、アドバイスも行いました。

主張発表大会と審査結果の間には『平成二十九年度第二回商工会青年部研修会』が行われ、第一部では、株式会社グロウアップ代表取締役の西前好朗氏が『気になる人とのコミュニケーション』本音を引き出し相手を動かす心理術』をテーマに講演。第二部では県青連の活動について報告が行われました。

主張発表大会後に開催された懇親会には、広島県議会松岡副議長を始め富永会長を筆頭とする商工会地域活性化議員連盟の十二名の県議会議員の参加を頂き、活発な意見交換も行われました。

九月二十三日(土)、広島市可部運動公園にて、『平成二十九年度県青連スポーツ交流会』が開催されました。一昨年の雪合戦、昨年のミニサッカーに続き、今年の競技は初登場のドッチビー。ドッチビーとは、布製のフライングディスクの一種。ルールの基本はドッチボールで、幅広い年齢層に馴染みやすい競技です。試合は、県青連特別ローカルルで行われました。



約120名の青年部員が参加、交流を深めました



Shinkumi Bank

**信用組合**

しんくみ

ちかくにいるから、チカラになれる。

電話(082)2477-7363  
広島市中区宝町九番十一号  
広島県信用組合協会

(084)921-6556  
**備後信用組合**

(084)745-1228  
**両備信用組合**

(082)251-3406  
**呉市職員信用組合**

(082)244-3152  
**信用組合 広島商銀**

(082)249-2111  
**広島県信用組合**

(082)248-1171  
**広島市信用組合**

南地協Bが激突。芸南地協Aチームが見事なチームワークで優勝を勝ち取りました。

最初は初めての競技にとまどっていた部員たちも、徐々にヒートアップし、大会は大盛り上がり。スーパードレイ、珍ドレイも飛び出し、コートは大きな声援とヤジ、笑い声であふれていました。また、混合チームや飛び入り参加なども多くあり、いつもの大会に増して交流を深める機会となりました。

投げた距離を競う、ドッヂデイスダンスでは、備北の山根匡彦さんが五十八mを飛ばして優勝。一緒に訪れた子どもたちも、楽しそうに参加していました。秋晴れの晴天にも恵まれた今年の交流会。参加者たちはみんな心地よい汗を流していました。

## 越智俊之氏 全国商工会青年部連合会 会長就任祝賀会開催

平成二十九年八月三日（水）、グランドプリンスホテル広島にて、『越智俊之氏 全国商工会青年部連合会会長就任祝賀会』が開催されました。越智氏は第十九代広島県商工会青年部連合会の会長を務め、平成二十九年五月から全国商工会青年部連合会第二十二代会長（任期二年）に就任。広島県から全国の会長が就任するのは二十年ぶり二名目です。祝賀会の司会は、越智会長の高校



就任の挨拶を行う越智会長

の同級生であるフリーアナウンサー森本久美子さんと同郷でお笑い芸人の三浦マイルドさんが担当。発起人代表の広島県商工会連合会の熊高一雄会長の挨拶の後、松村祥史経済産業副大臣（当時）、全青連顧問であり参議院議員の宮本周司氏、湯崎英彦知事、全国商工会連合会の石澤義文会長、全国商工会女性部連合会の末武栄子会長の五名から祝辞を賜りました。

祝電披露、プロフィール紹介が行われた後、越智会長は集まれた出席者に感謝の意を述べるとともに、「二年後、みなさんに良かったと言ってもらえるように、しっかりとやり抜きます」と挨拶しました。

その後、松村経済産業副大臣、衆議院議員の寺田稔氏、平口洋氏、小林史明氏、参議院議員の宮本周司氏、溝手顕正氏、湯崎英彦知事をはじめ約二十名による鏡開きの後、衆議院議員の寺田稔氏のご発声によって乾杯が行われ、終始和やかな雰囲気で行われ、大盛況のうちに幕を閉じました。

## 企業間の人材マッチングの支援を行っています

このようなケースのとき、ご相談ください

- 従業員を関係会社以外の企業への出向を検討しているとき
- 事業の整理・縮小に伴い人員削減を検討しているとき
- 定年退職予定者等が他企業への再就職を希望するとき
- 事業の拡大、欠員発生などにより、必要な要員を確保したいとき
- 経験豊富な即戦力の人材を確保したいとき

当センターは出向・移籍の専門機関で、無料で出向、再就職の支援を行っています。

公益財団法人 産業雇用安定センター 広島事務所

〒730-0036 広島市中区袋町 3-17 シンヨービル 9階

TEL 082-545-6800

FAX 082-541-5377

公益財団法人 産業雇用安定センター 福山駐在事務所

〒720-0812 福山市霞町 1丁目 1-1 福山信愛ビル 7階

TEL 084-927-3511

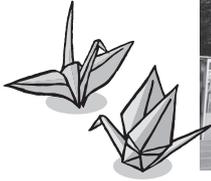
FAX 084-927-3512

『原爆の子の像に  
千羽鶴を捧げる事業』  
実施

八月十七日(木)、広島県商工会女性部連合会の井上文江会長と副会長が平和記念公園を訪れ、原爆の子の像に千羽鶴を捧げました。井上会長は、「今年も中四国各県からたくさん折鶴が届き、嬉しく思います。これからも事業を通して、平和の大切さと尊さを伝えていきたい」と話されました。この事業は平成七年の開始から二十年以上毎年欠かさず実施されており、各県では来年の事業に向け、早くも折鶴づくりが始まっています。県女性連では平和への願いを次世代に受け継ぐため、この大切な取組を今後も継続していきます。



折鶴を捧げた井上会長と副会長の皆さん



平成二十九年  
第三十二回親善  
ビーチボールバレー  
県大会開催

十月四日(水)、広島県立総合体育館小アリーナにて、『第三十二回親善ビーチボールバレー県大会』が開催され、今年も本大会に六チーム、シニア大会に八チームが参加しました。

本大会では、昨年決勝リーグで惜しくも敗れた安芸高田市チームがリベンジを果たして優勝。二位は世羅町Aチーム、三位は大崎上島町チームが輝きました。シニア大会では昨年の覇者、大崎上島町チームが連覇。二位は高陽町チーム、三位は安芸津町チームが輝きました。

閉会式で成績発表が行われ、井上会長から本大会、シニア大会の上位三チームに表彰状と記念品が贈られたほか、参加者全員に景品が配られました。審判員が選出するMVP賞は安芸高田市商工会の上松洋子さんと大崎上島町商工会の松浦典子さんが受賞しました。



本大会を制した安芸高田市商工会女性部チームのみなさん

中四国ブロック商工会女性部主張発表大会  
広島県代表が最優秀賞に。  
7年ぶりの快挙!

発表。入部して十年ほど活動に参加していなかった松田さんが、いかにして女性部活動の表舞台に立つようになったのか、現在の活動の原動力などを元氣いっぱい披露しました。松田さんは、十月十九日(木)に岐阜県で開催された全国大会に出場されました。

九月七日(木)、平成二十九年商工会女性部中国・四国ブロック交流会(主張発表大会)が島根県松江市殿町の島根県民会館で開催され、中四国各県の代表九名が熱い主張を繰り広げました。見事、最優秀賞に輝いたのは広島県代表の松田純子さん(世羅町商工会)。広島県代表が全国大会に出場するのは七年ぶりの快挙です。松田さんは『女性部活動に参加して、世代交代・世代交流の取り組み』をテーマに



最優秀賞を受賞した広島県代表の松田純子さん

近畿日本ツーリスト

(株)近畿日本ツーリスト中国四国 広島支店  
広島市中区立町1番24号(有信ビル7階)  
電話(082)221-7031  
FAX(082)221-7039

全国商工会経営者休業補償制度

病気やケガで働けない間、月々の所得を補償します。  
(最長1年間、免責期間7日間)

商工会の休業補償制度のPoint!

- Point 1 国内、海外、業務中、業務外での病気・ケガによる休業を補償
- Point 2 団体割引適用で割安な保険料
- Point 3 家事従業者の方もご加入いただけます。
- Point 4 ご加入の際、医師の診査は原則不要です。
- Point 5 入院はもちろん自宅療養もカバー
- Point 6 天災もサポート!



中小企業・事業主の皆さまへ

事業経営の  
頼れるパートナー!!  
まずはお近くの〈ひろぎん〉に  
ご相談下さい。



真っ先にご相談いただける  
「ファースト・コール・バンク」を目指します。

〈ひろぎん〉のホームページ <http://www.hirogin.co.jp/>

広島銀行



もみじ銀行は、夢へチャレンジするあなたを応援します。/

創業・開業の  
ご相談は  
もみじ銀行へ。

資金、物件、事業計画、法律、手続きなどなど…。創業・開業には、いろんな悩みや不安がつきものです。そんなお悩み・ご不安をお持ちの方は、  
どうでもみじ銀行へご相談ください。これまで様々な創業・開業をサポートしてきた私たちだからこそ、できるお手伝いがあります。

もみじ銀行各店の創業担当者にご相談ください。

※一部店舗を除きます。



もみじ銀行  
MOMIJI BANK